

尾瀬の郷



# かたしな

Oze-no-Sato Katashina

**12**月  
No.665  
第1号 昭和30年6月  
平成22年(2010)  
発行 片品村役場



## イタズラワンパク!!

あいり **愛梨** ちゃん 平成21年11月18日生まれ  
(父) 鈴木 雅也 (母) 玉江 (東小川) のお子さん



■命名について  
パパが「愛」の文字を使いたくて、お腹にいた時から「愛ちゃん」と呼んでいました。響きと画数を考えてつけました。

■将来は・・・  
いつも笑顔で、強く、たくましく、愛をたくさん持ったやさしい子になってほしいです。

ともやす **睦泰** ちゃん 平成21年11月20日生まれ  
(父) 五十嵐 寛明 (母) のぞみ (鎌田) のお子さん



■命名について  
夫の母にいくつか候補をあげてもらって、その中から画数と漢字の意味が良かったのでこの名前になりました。

■将来は・・・  
思いやりがあり、どんな土地でも元気でやっていける人になってほしいです。

## フレッシュヤング

ほしの よしあき **星野 義明** さん 22歳 (菅沼)  
昭和63年5月12日 (父) 照明 (母) 清美



1. 何処へお勤めですか  
利根沼田広域東消防署
2. 趣味は何ですか  
スキー・ゴルフ・ドライブ
3. 片品をどう思いますか  
若い人がいつかは帰りたいと思う村にしていきたいです。
4. 村内のおすすめスポットは  
日光白根山の山頂から見る景色は最高です。
5. 好きな異性のタイプ  
笑顔が素敵で、料理が上手で、かわいくて、優しく、思いやりがあって、すぐ怒らない人。
6. 目標があれば教えてください  
村民全員に顔と名前を覚えてもらうこと。
7. 村民の方へメッセージをお願いします  
お世話になります。フレッシュヤングの義明です。

本報「かたしな」は尾瀬の木霊を材料にしたヒーローバーを使用しています。印刷所/菅原印刷(株) デザイン/尾瀬生



東消防署員による救命デモンストラーション

参加者は、AEDの扱い方を熱心に見学する姿が見られました。心臓停止から何も処置をせずに3分が経過すると、死亡率は50%を超えてしまつと報告されています。お客さんや家族に、もしもの事が起こるかもしれない。避難誘導や心肺蘇生法がいつでもできれば安心ですね。

### 防火講習会が行われました

11月11日(木) 片品村文化センターにおいて民宿、旅館、ペンション組合6団体による防火講習会が開催されました。

### 窓口から

平成22年10月20日  
平成22年11月19日

### おめでた

★婚姻された方1組  
関口 雄次 東京都  
○萩原 里美 戸倉

### おくやみ

亡くなられた方1人  
田村 シゲ 89歳 鎌田

### 工業統計調査にご協力を

平成22年12月31日現在で全国一斉に、工業統計調査が実施されます。製造業を営んでいる事業主のみならず、ご協力をお願いします。

### 休業のお知らせ

平成23年1月22日(土) 戸籍システム更新作業のため土曜日窓口を休業させていただきます。ご不便をお掛けしますが、ご協力お願いいたします。

### 土曜日窓口業務開設中

午前 8時30分～12時00分迄  
年始年末を除く毎週土曜日、住民課各種証明書発行及び収納業務を行っています。

### ミニ情報

年末年始各施設休業日  
12/31 1/3 村内金融機関  
12/29 1/3 役場  
12/30 午後  
1/3 星野医師

交通情報(冬季通行止め)  
12/24 R120丸沼高原  
スキー場入口

### スキー場オープン情報(予定)

尾瀬岩鞍 12/11(土)  
武尊牧場 12/18(土)  
尾瀬戸倉 12/18(土)  
オグナほかか 12/23(祝)  
かたしな高原 12/25(土)  
サエラリゾート 12/下旬

12月	休日の病院(緊急時)	1月
18日(土) 国立沼田病院	1日(土) 利根中央病院	1日(土) 利根中央病院
19日(日) 沼田脳神経外科	2日(日) 沼田脳神経外科	2日(日) 沼田脳神経外科
23日(祝) 沼田脳神経外科	3日(月) 利根中央病院	3日(月) 利根中央病院
25日(土) 月夜野病院	8日(土) 沼田脳神経外科	8日(土) 沼田脳神経外科
26日(日) 利根中央病院	9日(日) 国立沼田病院	9日(日) 国立沼田病院
30日(木) 沼田脳神経外科	15日(土) 内田病院	15日(土) 内田病院
31日(金) 国立沼田病院	16日(日) 利根中央病院	16日(日) 利根中央病院

今月の納期は 国民健康保険税第6期 村県民税第4期  
納期は12月27日(月)です  
■口座振替の方は事前に残高確認を!

### 丸沼高原スキー場オープン

村内7スキー場のトップとしていち早くオープンしました。他のスキー場も随時オープン予定です。(撮影:11月12日)

平成22年度の財政事情	2~3
ニュース(片品村功労者表彰他)	4~8
我が家の自慢料理・方言	9
教育・生涯学習	10~11
第3次総合計画アンケート結果(抜粋)	12~13
お知らせ(入札参加資格審査申請他)	14~17
いたずらわんぱく・窓口から	18

## “小さくても輝く村”を目指して

人口と世帯(平成22年12月1日現在) 1,717世帯 (+2) 男2,548人 (+2) 女2,712人 (+1) 計5,260人 (+3)

# 平成 22 年度の財政事情

### ◎村有財産の保有状況 ( )内は今期増減高

土地  
(山林含む)

541万 4,058㎡  
(94)

建物

5万 6,602㎡  
(0)

山林

402万 4,701㎡  
(0)

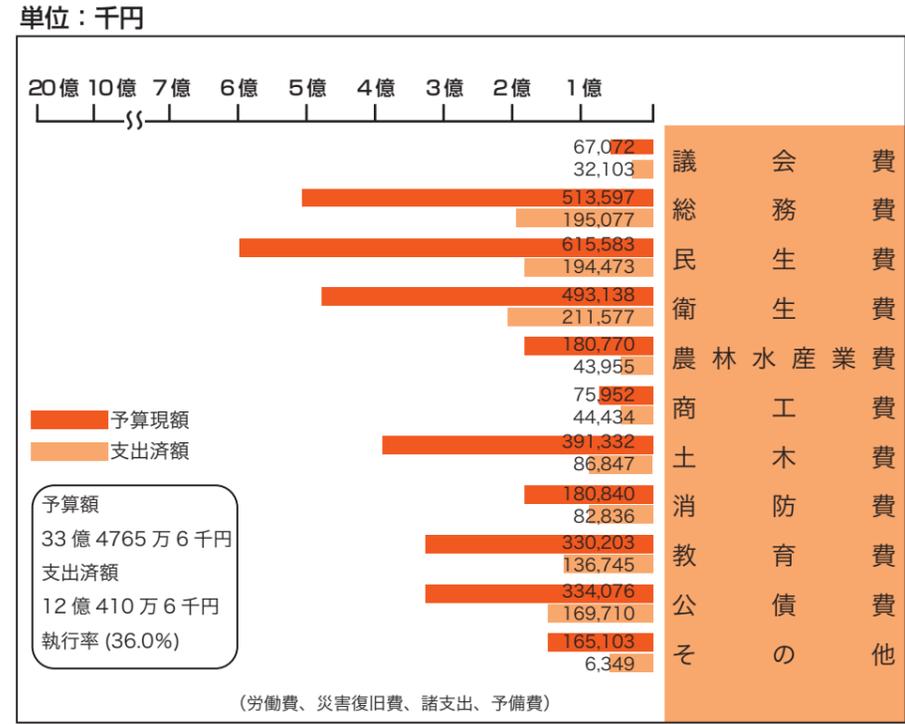
物品(車両)

79台  
(0)

出資金など

1億 2970万 9千円  
(0)

## 歳出



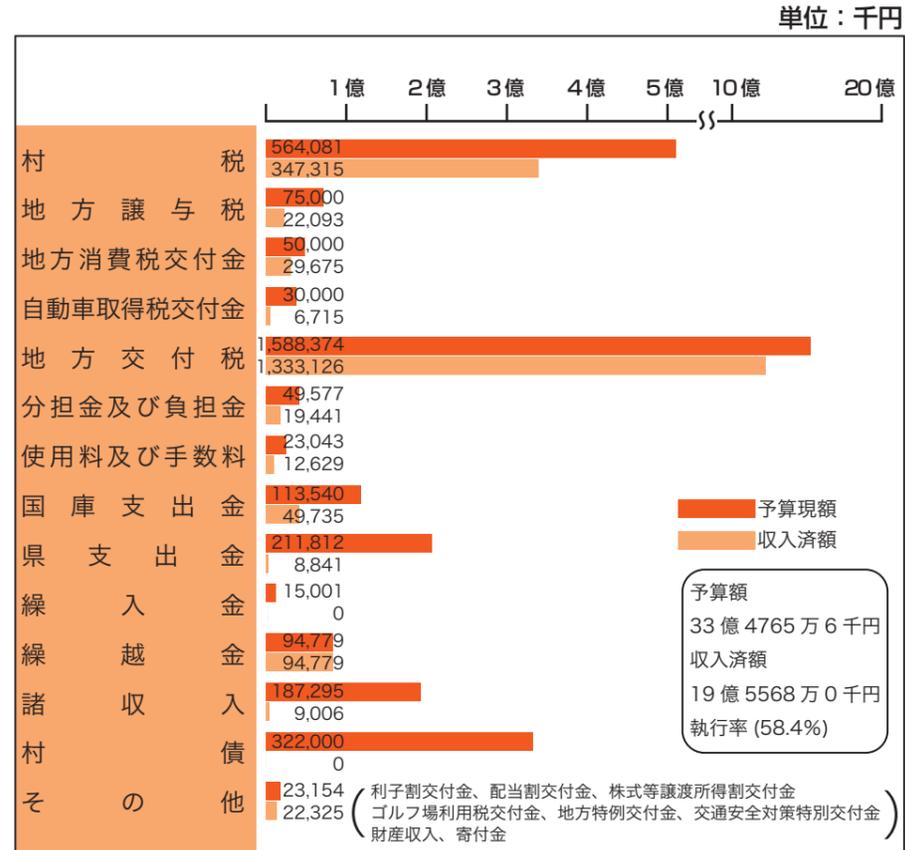
### ◎観光施設事業の状況 (単位：千円)

項目	予算額	現年度収支額	執行率
収益的収入	118,426	5,642	4.8%
収益的支出	117,484	26,215	22.3%
資本的収入	30,800	0	0.0%
資本的支出	99,251	11,675	11.8%

### ◎特別会計の執行状況 (単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	844,731	260,684	30.9%	335,683	39.7%
老人保健	24,364	24,312	99.8%	0	0.0%
簡易水道事業	90,100	31,127	34.5%	32,408	36.0%
下水道事業等	136,411	7,879	5.8%	60,576	44.4%
介護保険	364,618	151,392	41.5%	157,613	43.2%
後期高齢者医療	46,593	12,919	27.7%	14,807	31.8%

## 歳入



### ◎地方債及び一時借入金の状況 (単位：千円)

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
地方債	2,755,370	-58,192	2,697,178
一時借入金	0	0	0
合計	2,755,370	-58,192	2,697,178

### ◎基金現在高 (単位：千円)

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
財政調整基金	1,036,876	100,000	1,136,876
奨学基金	7,783	-1,416	6,367
地域づくり特別事業基金	360	0	360
福祉基金	100,000	0	100,000
尾瀬の郷づくり基金	4,525	1,254	5,779
減債基金	782	0	782
ふるさと農村活性化基金	10,178	0	10,178
合計	1,160,504	99,838	1,260,342

村では年2回「片品村財政事情書の作成及び公表に関する条例」に基づき、財政状況の公表を行っています。そこで今回は、平成22年度上半期(4月～9月)の村の財政状況をお知らせします。今後とも、皆様の行財政に関するご協力をお願いします。なお、本掲載は速報数値であり、監査等承認手続未了の数値です。

### 村の様子

平成 22 年 9 月 30 日現在

人口 5,268人  
(男:2,554人 女2,714人)  
世帯数 1,715世帯  
面積 392.01km<sup>2</sup>



# 平成22年度片品村功労者表彰式

4年に一度、村政の発展並びに村民の福祉の向上に寄与した個人・企業等に対して行われる片品村功労者表彰式が11月19日（金）に役場2階農林研修室で行われ、多くのご来賓の出席のなかで開催されました。

今回も表彰基準に基づき各関係機関から候補者等を推薦いただき、審査委員会で決定した44名と4事業所に千明村長から表彰状と記念品が授与されました。



受賞された皆様おめでとうございました。

受賞者（企業）は次のとおりです。

- 自治功労**
- 入澤登喜夫 越本
  - 入澤 里子 越本
  - 星野 充雄 花咲
  - 星野 豊保 鎌田
  - 萩原 直治 戸倉
  - 中村 康彦 鎌田
  - 小林 正雄 築地
  - 千明 好次 東小川
  - 千明 貞夫 摺淵
  - 入澤 宏 越本

- 民生功労**
- 永井 治 針山
  - 星野 育雄 摺淵
  - 青木 厚 須賀川
  - 星野 一忠 越本
  - 星野 太郎 花咲
  - 新井 昇 東小川
  - 星野 武功 花咲
  - 星野 邦子 花咲
  - 星野 ラク 花咲
  - 星野小夜子 御座入
  - 入澤 篤子 越本
  - 千明 富江 摺淵
  - 奥村 文子 鎌田
  - 星野 祥 菅沼
  - 星野 康 摺淵

- 産業功労**
- 千明 好次 東小川
  - 星野 傳六 御座入
  - 星野 吉弥 下平
  - 角田彦三郎 須賀川
  - 星野 晴雄 土出
  - 山崎 義哉 鎌田
  - 大竹 錦治 越本
  - 佐藤 清 花咲
  - 萩原 博美 戸倉
  - 萩原 昭夫 戸倉
  - 本多 敦志 土出
- 教育功労**
- （株）ニチネン 埼玉県上尾市 清水 泰 長野県塩尻市
  - 大竹 長久 須賀川
  - 星野 寿子 須賀川
  - 笠原 良和 越本
  - 星野 政雄 摺淵
  - 高山 國利 花咲
  - （株）アイリス 鎌田
- 建設・建築功労**
- 星野 正 築地
  - 星野 和助 御座入
- 善行功労**
- 左部 シヅ 鎌田
  - 小林 始 埼玉県上尾市
- ※敬称略

## 水のふるさとぐんまフェアに出店

利根川水系上下流交流事業（東京都と群馬県主催）で、水のふるさとぐんまをPRするイベントが11月22日から24日まで銀座ぐんまちゃん家で開催されました。

参加はみなかみ町、片品村、水資源機構、東京都、群馬県の5団体でした。片品村コーナーは、観光PRと名産品の販売、今年度の今残したい片品の景観写真コンテスト特選10作品を展示しました。

お客さんの中には、片品村出身者やふるさと納税をしていただいているお客さん、写真展受



イベント会場の様子

## 不用品福祉バザー開催

11月18日（木）役場2階において不用品福祉バザーが開催されました。村民の皆様が寄付していただいた多くの品物を各コーナー別に仕分け即売をいたしました。当日は大勢の皆様においでいただき、盛況のうちに終了することができました。

また、婦人会役員の皆さん、早朝よりご苦労様でした。（教育委員会）



会場のにぎやかな様子

## 埼玉県内で片品村をPR

片品村とふれあい協定などを締結している埼玉県蕨市、上尾市で開催された「蕨宿場まつり（11月3日）・上尾まつり（11月13日）・上尾シテイマラソン（11月21日）」でそれぞれ農産物の販売や観光パンフレットの配布などを行い、片品村の宣伝活動を行ってきました。特に上尾シテイマラソンには役員職員が片品村の名称が入った法被（はっぴ）を着用してランナーとして参加し、片品村のPRを行ってきました。



PRのために一生懸命走ってきました

## 須藤金次郎さん黄綬褒章受章

11月12日、東小川にお住まいの須藤金次郎さんが黄綬褒章を受賞されました。

第一線で業務に精励して、他の模範となるような技術や実績のある方を対象として贈られる賞です。

須藤さんは炭焼きを始めて70年、炭焼きの技術向上に努め副産物である木酢液の研究にも取り組み成果をあげたことが評価され、黄綬褒章の受賞となりました。



黄綬褒章を受章された須藤金次郎さん

農林水産省での伝達式後には、皇居にて天皇陛下から『長

した。

郎さんが黄綬褒章、摺淵の千明政夫さんが県文化奨励賞を受賞されたことを祝い、エンジョイネットワークの皆さんをはじめ尾瀬高校生、その他関係者約30名が集まり行われました。

会場には参加者が「おやき・お赤飯・ようかん・そば・すいとん」など他にもたくさん手作り料理を持ち寄り、すべて手作りの祝賀会でした。

地域活動を通してお世話になられている尾瀬高校生から花束の贈呈が行われ、お二人とも終始笑顔で和やかなに進み、あいさつではお二人とも今後受章

## 秋の受賞を祝う会



2人の受賞を祝う会場の様子



尾瀬高校生から花束の贈呈

された各分野や地域振興のために頑張りたいと心強いお言葉をいただきました。

須藤さん・千明さん本当におめでとうございました。

## 第31回消費生活展開催



大根カレーのお味はいかがでしたか

11月18日（木）役場2階にて消費生活展が開催されました。「大切な資源 有効利用で健康づくり・環境づくり」をテーマに、体と環境に優しい商品の販売や農産加工コンクール、健康相談等が行われ、多くの皆さんに来場していただきました（むらづくり観光課）

文化の秋第44回片品村総合産業文化展盛大に開催



文化展会場の様子

11月2日・3日の二日間、役場において第44回片品村総合産業文化展が開催されました。今回は、一般の部（9部門）428点、小中学校・尾瀬高校・保育所673点、合計1,101点の出品がありました。また、関連行事として11月2日には、第27回芸能発表会が開催され、3日には中央公民館で将棋大会が開催されました。最後に、1日の搬入審査から4日の搬出片付けとご協力いただいた役員関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。（教育委員会）

文化展入賞者

Table with 5 columns: 村長賞, 議長賞, 教育長賞, 文化協会賞, 金賞. Lists names of award winners in various categories like calligraphy, art, and photography.

村民卓球大会

11月13日（土）、東小川体育館を会場に村民卓球大会が開催されました。小学生、中学生を中心に63名が出場し熱戦が繰り広げられました。役員、選手の皆さん大変お疲れ様でした。主な結果は次のとおりです ★小学生男子の部

- 優勝 林 佳樹(片小)
準優勝 梅澤 昂生(北小)
第三位 千明 和真(武小)
★小学生女子の部
優勝 萩原 涼葉(北小)
準優勝 三浦 紗加(武小)
第三位 萩原 優香(北小)
星野優莉華(北小)

- ★中学生男子の部
優勝 永井 友彬
準優勝 星野 良樹
★中学生女子の部
優勝 萩原 真美
準優勝 萩原 春佳
第三位 池田 怜奈
梅澤 鈴香

自然公園指導員萩原周三さん（戸倉）「環境大臣表彰」を受賞



受賞の報告をして頂いた際の萩原さん（右）と千明村長（左）

平成22年11月13日に、自然公園の保護及び適正な利用の推進に関し、特に顕著な功績のあった方を対象とした環境大臣表彰を自然公園指導員の萩原周三さんが受賞されました。授賞式は「自然公園全国大会」鹿兒島県霧島市（霧島屋久国立公園）で行われ高円宮妃殿下のご臨席の下、式典が行われ全国で20名の方が受賞しました。

萩原さんは、尾瀬国立公園等において、長年、登山者に対する自然解説を行うほか、安全登山の指導を行うなど、自然保護思想の普及啓発及び事故防止に尽力された功績により受賞となりました。現在も、自然公園指導員や山岳ガイドとして活躍中の萩原さんの更なるご指導をお願いします。

「高校生販売甲子園」三連覇尾瀬高校G・necクラブ

11月20日、21日の二日間、崎市街地で開催された「熱血！高校生販売甲子園」に尾瀬高校から参加した二チームのうち、G・necクラブ（自然環境科）が見事三連覇を達成しました。この大会は県内の高校生による商品販売の総合力を競うもので、尾瀬高校G・necクラブは花まめばん（渡辺製菓）、花豆入り抹茶スイーツ（尾瀬高校OB）、神奈川県在住の有名シェフ、大明白大豆ブレンドコーヒー（G・necクラブ自主開発商品）を販売し、売上高、利益、接客態度、商品PRなどで総合的に高い評価を受けました。



片品村長に三連覇の報告をするG・necクラブのメンバー

片品村の特産品を活用し、地域のPRも大に行ってきたくれた尾瀬高校の皆さん、三連覇、おめでとうございます。連勝記録更新を目指して、これからもがんばってください。（教育委員会）

片品村・蕨市スポーツ少年団交流会



第31回片品村・蕨市スポーツ少年団交流会が11月3日（水）埼玉県蕨市に於いて行われました。片品村の少年団員12名、引率者6名で蕨市へ行ってきました。今回の交流会では、蕨市で開催された「宿場祭り」に参加し、蕨市スポーツ少年団が来店して

いる模擬店で販売の体験をしたり、イベント会場で電気工作体験をしたり、たくさんの体験ができました。また、片品村スポーツ少年団の、のぼり旗をかがけて宿場道中パレードにも参加していただきました。普段スポーツ活動をしている少年団員ですが、スポーツ以外の交流で、今までにないたくさんの思い出ができたのではないのでしょうか。交流会へ参加した皆様大変お疲れ様でした。



ご寄付いただきました



サエラカントリークラブ尾瀬代表取締役 岩本 知氏より

秋のオープンコンペチャリティー金をサエラカントリークラブ尾瀬より、青少年健全育成活動のためにと6万1千円寄付していただきました。今後の活動に大切に使用させていただきます。参加者の皆様に感謝申し上げます。片品村教育委員会



尾瀬ライオンズクラブ会長 星野益夫氏より

尾瀬片品ライオンズクラブより、青少年健全育成活動のためにと3万円寄付していただきました。今後の活動に大切に使用させていただきます。関係者の皆様に感謝申し上げます。片品村教育委員会

寄付金 30000円

寄付金 61000円

# 我が家の自慢料理

～片品産野菜使用の簡単料理～

## 豆乳ゼリー

作成者 東小川 倉田 由美子 さん

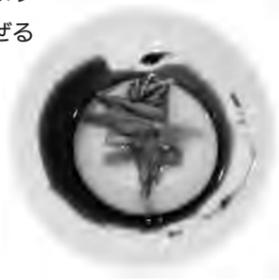
○1人分の栄養価 エネルギー：119Kcal たんぱく質：4.9g 脂質：2.6g 食塩：0g

### 材料 4人分

- 豆乳 2カップと1/2
- 粉ゼラチン 10g
- 水 大さじ4
- カボチャ 80g
- 砂糖 大さじ1
- 黒砂糖 大さじ4

### 作り方

- ①豆乳を火にかけ少し煮詰める
- ②粉ゼラチン10gを水（大さじ4）で溶かしておく
- ③豆乳を火からおろして40℃～50℃にさます
- ④溶かしたゼラチンと豆乳を合わせてよく混ぜる
- ⑤器に入れて冷蔵庫で冷やす
- ⑥黒蜜をかける
- ⑦カボチャの薄切りの甘煮をのせる
- ⑧黒蜜は黒砂糖2、水1の割合で煮詰める
- ⑨カボチャの甘さはお好みで



### ○ワンポイント

冷たくして召し上がってください

### ○効能

豆乳や豆腐などの大豆製品はイソフラボンという抗酸化物があり、女性ホルモンのバランス調整や冷え性改善にも役立ちます。

## 片品村の方言 33

### おさざ

元日の初詣、出かける時にそれぞれに半紙の中ほどに白米を入れ、それをクルクルとこぼれないように半紙の四隅を持って、おひねりのようにして神社へ持って行き、礼拝の前にパラパラとお供えするのです。その「神様に御供えする穀物のお米」が「おさざ」です。祈願を叶えて、欲するいわば初穂料にあたるものでしょう。

「おさざ」の語源は「供御」ではないでしょうか。「供御」、古語辞典には飲食物の総称、主として天皇の飲食物云々とあります。この飲食物についての尊称に更に敬いの念を込めて「御供御」としたのではないのでしょうか。

「御供御」が「おさざ」に転訛したものだとおもいます。一つの世も祈りの心、念ずる心、感謝の心、忘れないようにしたいものです。新年の初詣参拝では「おさざ」に心を込め、より良い年になりますようお願いしましょう。

### おおか

「おおか」食いすぎたら腹の調子がおかしいや  
「おおか」飲みすぎるとだめだ  
「おおか」日照りが続いたら土が乾燥して種時ぎがでかねー  
「おおか」は何かにつけ良く使われる言葉ですが良識、常識の域を脱した時に殆んど使われるようです。度を越した時の警告語でしょう。語源は、「多くは」が早口化して「おおか」になったものではないでしょうか。「多」はそのまま。「くは」を早く発音すると「か」になります。

用例は前文の他にも「おおか」が「おさざ」な「おおか」薄着をしたら寒いや。「おおか」働きすぎると体をこわすよ」など多くあります。物事の度を越えた時に使うのですからやはり「多くは」の転訛したものと考えるべきでしょうか。

片品村文化財調査委員 大竹 将彦

## 尾瀨文学賞俳句大会開催

第3回尾瀨文学賞俳句大会表彰式が11月7日(日)文化センターで開催されました。応募数は昨年を大幅に上回り小学生の部4、150句、中学生の部4、322句、一般の部621句が寄せられ、その中から入選(総数159句)された受賞者と選者の皆さんに出席いただき盛大に行われました。第二部の記念講演では、利根川源流唱歌合唱団(約40人)と地元コーラスグループ「のぼら」の皆さんに、奥利根の自然と水の大切さを歌った組曲を披露していただきました。また、尾瀨の郷親善大使の写真家新井幸人さんによる講演会を開催いたしました。文化センター前の駐車場には食改推や生活研究グループ、協賛企業の協力で「片品の味コーナー」を設け、来場いただいた皆さんにやきもちや、きのこ汁等を味わっていただきました。特選 小学生の部下仁田町 大井田知美 『ほっかさん歩くひたいに汗ひかる』



中学生の部伊勢崎市長 久保田 涼花 『風薫る絵本の中のような尾瀨』 一般の部 桐生市 沢井ひろ志 『片品の村潤して水の秋』 その他に 特別賞 各部門 12名 優秀賞 小学生 20名 一般 10名 入選 小学生 30名 一般 10名 の方が入選いたしました。詳しくは、片品村ホームページをご覧ください。

## おもてなし講習会開催

11月11日(木)片品村文化センターにて民宿旅館組合連合会員の方を対象におもてなし講習会が開催されました。「おもてなしの必要性」をテーマに尾瀨林業株式会社顧問(尾瀨山小屋組合長・片品村観光協会副会長)である関根進氏を講師に迎え講演を行っていただきました。むらづくり観光課ではこの講習会をきっかけに、村の基幹産業である観光産業の発展策の一つとして継続的にこの「おもてなし運動」を展開していきたいと考えています。(むらづくり観光課)



文化センターで行われた講座の様子

## 片品村景観審議会委員の委嘱

景観審議会とは、片品村花の谷景観条例の規定により設置されるもので、村長の諮問に応じ、景観形成に関し必要な事項を審議するとともに、村長に意見を述べることができる機関です。また、景観審査委員会とは、景観審議会の中に設置される委員会で、村長が景観形成に関する事項に指導・勧告等を行う場合に必要に応じ意見を述べることでできる機関です。景観形成の推進については、片品村花の谷景観計画に基づき、各種の施策を実施していく予定です。今後、景観審査委員の皆様には、景観形成の推進はもとより広くむらづくり全般にわたるご指導をお願いいたします。(任期は平成23年度末まで)

- 会長 林 欣一※ 第5区
- 副会長 小山隆之※ 第3区
- 委員 小林君雄 第1区
- 桑原邦明※ 第1区
- 星野正夫※ 第2区
- 千明慶之 第2区
- 星野伊佐夫 第3区
- 倉田 剛※ 第4区



委員代表で委嘱状を受け取る金子彦一氏

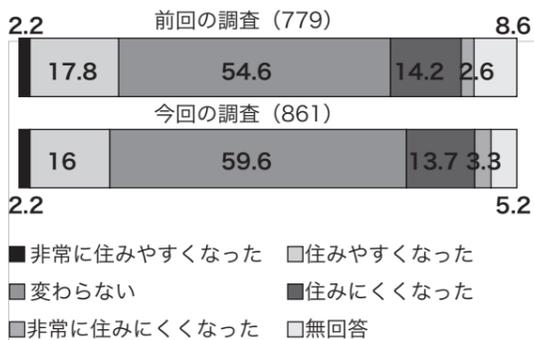
※印は景観審査委員に指名された方々です。  
狩野孝夫 第5区  
山崎直康 第5区  
梅澤 章 第6区  
高山勝彦※ 第7区  
萩原聖彦※ 第7区  
萩原聖彦※ 第7区  
中畑恵美子 第8区  
金子彦一※ 第8区  
須藤恵子※学識経験者



# 第3次片品村総合計画アンケート結果(抜粋) No1

## 6 住みやすさ

「住みやすさ」については「変わらない」が6割で、前回よりやや増加しました。



## 7 晩婚化や非婚化への取組

「晩婚化や非婚化への取組」では、「若者の就労の場づくり」が70%と群を抜いて高く、それにプラスして、「村外移住者の受け入れ」「若者の交流や婚活の支援」「若者の郷整備(賃貸住宅と宅地整備)」などが求められています。

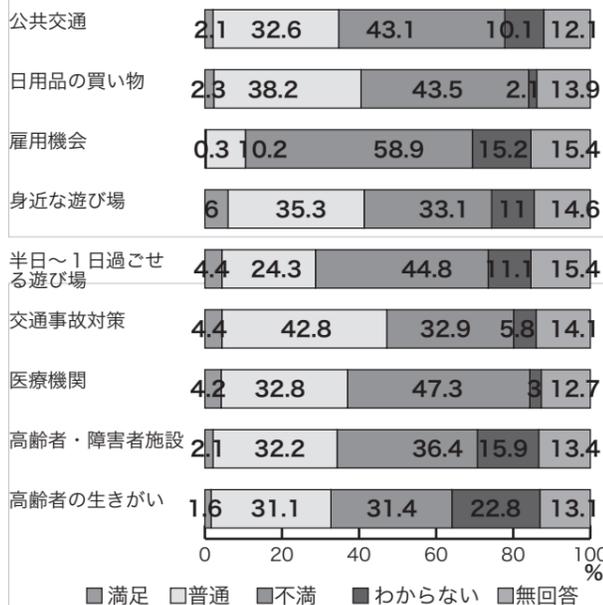
項目	実数	割合%
1 若者の就労の場づくり(企業誘致、起業支援、再就職支援など)	601	69.8
2 若者の交流機会の充実と婚活の支援(野外パーティ、サロン、イベントなど)	213	24.7
3 村外交流の充実(体験観光・ボランティア・スポーツ交流など)	158	18.4
4 村外の移住者の受け入れ(空き家活用、新規就農者募集など)	247	28.7
5 若者の郷整備(若者向け賃貸住宅と住宅分譲地整備)	171	19.9
6 わからない	108	12.5
無回答	61	7.1
回答者数	861	100

## 8 生活環境の満足度と重要度

前回調査した36項目の生活環境指標のうち、「満足度が低く、重要度が高い」11項目について今回調査を行いました。

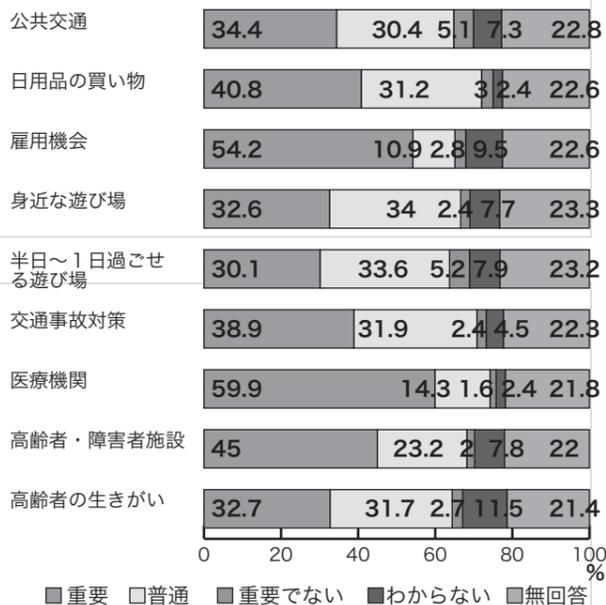
### (1) 生活環境の満足度(それぞれ1つに○)

もっとも不満が高いのは「雇用機会」58.9%で、他の項目も30~40%が不満でした。



### (2) 生活環境の重要度

もっとも重要度が高いのは「医療機関」59.9%で、次は「雇用機会」で54.2%。



本調査は、「第3次片品村総合計画後期基本計画(平成23~27年度)」の策定にあたり、本村に居住する村民が、生活や村の現状をどのようにとらえ、将来どのような暮らしを望んでいるか、どのようなむらづくりを望んでいるかなどを把握するため、無作為に抽出した村民の方をお願いしたものです。12月号と1月号で報告いたします。

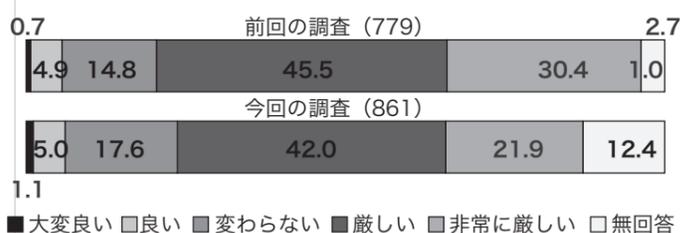
アンケート調査報告書の必要な方は、むらづくり観光課へお問い合わせ下さい。58-2112 ホームページからも見る事ができます。

## 1 回収状況

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
1,200票	874票	72.8%	861票	71.8%

## 2 仕事の景気

①仕事の景気は「非常に厳しい」「厳しい」が63.9%で、前回調査より12ポイント減少したが無回答が増えています。



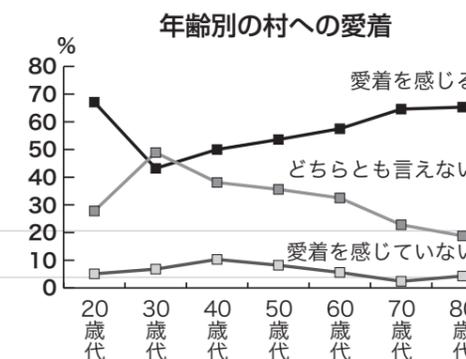
## 3 片品村の誇り

片品村を他の地域の人々に紹介するとき、何を村の誇り(魅力)として紹介しますか。3つまでに○

項目	実数	割合%
1 尾瀬、武尊、丸沼・菅沼	631	73.3
2 スキー場	419	48.7
3 温泉	242	28.1
4 緑が多く、空気がよい	369	42.9
5 水のおいしさ	321	37.3
6 花の谷づくり	2	0.2
7 日本ロマンチック街道	11	1.3
8 体験観光	19	2.2
9 スポーツイベント	4	0.5
10 夏祭り	7	0.8
11 村民スポーツ	5	0.6
12 文化財、文化遺跡	8	0.9
13 特産品(農林産物、加工品等)	122	14.2
14 人々の温かい人情やサービス	110	12.8
15 その他	23	2.7
無回答	24	2.8
回答者数	861	100.0

## 4 片品村への愛着

①村に「愛着を感じている」は56%で、「愛着を感じていない」は6%弱と少数。  
②「愛着を感じている」は20歳代が高くなっています。



## 5 村のイメージ

村のイメージでは「美しい、環境のいい村」「人にやさしい、心の温かい村」が高く「若者が働ける村」「便利な村」「若者が活躍できる村」が特に低い。



お知らせ

駐車券が必要です  
片品村・利根町  
上毛高原駅前駐車場

片品村と利根町の住民の皆様のための上毛高原駅前駐車場ですが、利用するには駐車券が必要です。駐車券は役場総務課にありますので、利用される方はこちらで駐車券を受け取り、駐車した車のフロントガラスの見やすい所に掲示しておいてください。また、利用後は速やかに駐車券を返却してください。



なお、この駐車場は27台分で、混雑時にはご迷惑をおかけすることもありますが、何とぞ、ご理解、ご協力をお願いいたします。

医療機関の適正な受診を心掛けましょう

軽い症状でも休日や夜間に病院の救急外来を受診する人が増えています。時間外は病院の医師やスタッフが少なく、軽症の人が多く受診することで、重症患者の治療に影響が出る場合があります。医師などの負担が増え、地域の救急医療体制が維持できなくなる恐れもあります。身近な地域医療を守るため、医療機関の適正利用を心掛けましょう。

問い合わせ先

群馬県庁 医務課  
〒027-226 2540

廃棄物適正処理推進強化月間について

群馬県では、毎年12月を『廃棄物適正処理推進強化月間』と定め、期間中は不適正処理対策事業等について重点的に取り組んでいます。

『尾瀬の郷片品村』がより美しく輝くために環境への関心を高め、村民各自が行動していただけるよう皆様のご協力をお願いいたします。

今から準備を!!

平成22年分の確定申告は国税庁ホームページからインターネットで電子申告ができます

自宅から国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」を利用してインターネットで送信することができます。

①添付書類を提出省略  
所得税の確定申告をインターネットで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等はその内容を入力して送信することにより、提出又は提示を省略することができます。(確定申告期限から3年間、書類の提出又は提示を求められることがあります。)

②還付金がスピーディーに  
インターネットで申告された還付申告は早期に処理されます。(3週間程度に短縮)

③税額控除5,000円  
平成22年分の所得税の申告をインターネットで申告する方は、所得税から最高5,000円の電子証明等特別控除が受けられます。(平成19年分から平成22年分の間でいずれか1回)

④24時間利用可能です  
インターネットを利用するには

①電子証明書の取得が必要です  
申告等データを送信する際には、電子署名を行っていただくこととなりますので、事前に電子証明書を取得する必要があります。

個人の方は、地方公共団体による「公的個人認証サービス」に基づく電子証明書(電子証明書付きの住民基本台帳カード)が必要です。

住民基本台帳カードは交付までに約3週間程度かかりますので、希望者は1月末くらいまでに、役場住民課で発行手続きを行ってください。

身分証明証としても使用される場合は写真1枚(縦4.5cm×横3.5cmで6ヶ月以内)撮影した無帽、無背景のもの)が必要です。手続きには、本人確認に運転免許証・パスポート等が必要になります。この住民基本台帳カードに個人認証を付与すると、手数料500円がかかります。カードの有効は10年間、認証は3年間です。

詳細につきましては住民課までお問い合わせください。  
②ICカードリーダーライタを用

意ってください

住民基本台帳カードに組み込まれた電子証明情報を読み取るためには、別途「ICカードリーダーライタ」が必要になりますので、事前に家電量販店等で購入してください。なお、お住まいの市町村により使用できるICカードリーダーライタの機種が異なりますので、ご確認のうえ購入してください。

もっと詳しい情報は

インターネットホームページ  
www.e-tax.nta.go.jp

国税庁ホームページ  
www.nta.go.jp

平成23・24年度入札参加資格審査申請

村による建設工事の発注や物品の購入等については、原則的に競争入札により行われます。この入札の参加者は、村に提出される「入札参加資格審査申請書」の審査の結果、適格者として名簿に登載された方の中から指名されることになっていきます。

平成23・24年度において入札参加の指名を受けた方は、以

下の事項に留意の上、「入札参加資格審査申請書」を提出してください。

▼受付期間  
平成23年2月1日(火)～2月28日(月)

▼受付場所  
片品村役場総務課窓口

▼受付方法  
持参にて

▼申請書類  
一、様式

国土交通省統一様式

またはそれに準ずるもの

二、添付書類

①建設業許可証明書

②経営事項審査結果通知書

③工事経歴書

④営業所一覧表

⑤納税証明書

(国税)  
法人：法人税、消費税、地方消費税の直前一年分

個人：所得税、消費税、地方消費税の直前一年分

(市町村税)

法人：法人市町村民税、固定資産税の直前1年分

個人：個人市町村民税、固定

資産税の直前1年分

⑥印鑑証明書

⑦委任状

⑧建設業退職金共済組合加入証明書

※添付書類は、全て写しで可。

※⑧については、加入者のみ添付のこと。

※物品業者については、①、②、⑧は添付不要。

▼有効期限

平成23年4月1日～平成25年3月31日

▼その他

他の詳細については、片品村場総務課へお問い合わせしていただくか、片品村ホームページ(<http://www.vil.katashina.gun.najp/>)にも申請要領を掲載していますので、ご参照ください。なお、受付当日、希望工種のご記入がありますので、事前確認をお願いいたします。

相談

相談してみませんか「障害者就業支援センターコスモス」

障害者就業支援センターコスモスは、群馬県労働政策課の事業委託を受け、本年2月から社

会福祉法人北毛清流会が運営しています。

事業内容は、障害のある方就業への意欲が強い方、現在は就労しているが悩みを抱えて困っている方々などの相談に応じたり、職場定着支援や職場開拓・事業所の紹介などを行ったりしています。

まずはお電話でお気軽にご相談ください。

▼場所  
沼田市役所東原庁舎(旧合同庁舎) 1階

▼開所時間(月)～(金)の8時30分～17時15分まで(祝日を除く)

▼利用料  
無料

(ただし、電話代はかかります。)

▼相談・問い合わせ先  
☎(24) 62226

募集

尾瀬交通規制に伴う津奈木の案内係募集について

片品村尾瀬交通対策連絡協議会では、平成23年度の戸倉～鳩待峠間の交通規制実施に伴い、津奈木の案内係を募集します。募集人員は若干名で、年齢70歳未満・性別は問いませんが、

勤務時間が長いと、健康に自信のある方を募集します。

希望者は、役場むらづくり観光課に用意してあります「申込用紙」に必要な事項を記入の上、1月末日までに提出してください。尚、不明な点がありましたら、役場むらづくり観光課までお気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ先  
むらづくり観光課

☎(58) 2112

急募

未就業の看護師・准看護師

医療機関で働きながら研修が受けられます。

医療現場を長く離れていた方・勤務経験のない方でも安心して職場復帰できます。研修期間が3ヶ月です。その間、給与が支給されます。研修終了後は、正規職員として雇用されます。

是非、この機会にご参加ください。

参加希望の方は、群馬県医師会までご連絡ください。

▼問い合わせ先  
群馬県医師会  
☎027(231) 5311

県営住宅入居のご案内

22年度入居募集は4月、7月、10月、1月の年4回実施します。今回は1月入居募集のお知らせです。

▼所在地・間取り・募集戸数・家賃  
募集案内をご覧ください

▼入居資格  
現在住宅に困窮しており、親族と同居する予定の人、または単身の高齢者や障害のある人

※収入制限があります

※詳しくは募集案内または県住宅供給公社ホームページ(<http://www.gunma-jk.or.jp/>)をご覧ください

▼申込期間  
1月4日(火)～18日(火)

▼入居可能日  
平成23年4月1日(金)

▼申し込み方法  
所定の申込用紙を郵送

▼申込用紙・募集案内配布場所  
県住宅供給公社(前橋市紅雲町)、県土木事務所、市役所・町村役場

▼問い合わせ先  
県住宅供給公社

☎027(223) 5811

FAX027(223) 9808

年金 だより

こんなときこんな届け出が必要です

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入する公的年金制度です。加入者(被保険者)は、就職したときや退職したときをはじめ、次のような機会ごとに届け出が必要になります。

**第1号被保険者(自営業者や学生など)が、**

- 就職して厚生年金や共済組合に加入したとき
- ↓本人の勤務する事業所が年金事務所へ届け出をします。
- 結婚、配偶者の就職、本人の収入減などにより、第2号被保険者である配偶者の扶養となったとき
- ↓配偶者の勤務する事業所へ提出します。事業所が年金事務所へ届け出をします。

**第2号被保険者(会社員や公務員など)が、**

- 退職したとき
- ↓本人が市役所・町村役場へ届け出をします。
- 退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養となったとき
- ↓配偶者の勤務する事業所へ提出します。事業所が年金事務所へ届け出をします。

**第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)が、**

- 就職して厚生年金や共済組合に加入したとき
- ↓本人の勤務する事業所が年金事務所へ届け出をします。
- 本人の収入増、配偶者の退職、離婚などにより、配偶者の扶養でなくなったとき
- ↓本人が市役所・町村役場へ届け出をします。

必要な届け出を忘れてそのままにしておくと、将来年金が受けられなくなったり減額されたりする場合があります。ご注意ください。

くわしくは年金事務所にお問い合わせください。

● 渋川年金事務所  
国民年金課  
☎0279(22)16007

**放送大学4月入学生募集**

放送大学はテレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。ただいま平成23年4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

**募集学生の種類**

- 教養学部 -
- 科目履修生 (6ヶ月在学し、希望する科目を履修)
- 選科履修生 (1年間在学し、希望する科目を履修)
- 全科履修生 (4年以上在学し、卒業を目指す)
- 大学院 -
- 修士科目生 (6ヶ月在学し、希望する科目を履修)
- 修士選科生 (1年間在学し、希望する科目を履修)

**出願期間:** 平成22年11月15日～平成23年2月28日  
**インターネット出願は11月15日より受付開始**

**資料請求(無料)・お問合わせ先**  
〒371-0032 放送大学群馬学習センター  
☎027(230)1085  
放送大学ホームページ  
<http://www.ouj.ac.jp>

**グラッときてもあわてずに！地震のときの安全チェック。**

家を出て避難するときは、電気の消し忘れによる事故を防ぐため、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。

**東京電力** TEPCO

除雪作業には皆さんの協力が重要です

**冬季除雪作業の実施に際して、村からお願いです！**

\* 除雪作業実施範囲  
除雪実施箇所は、指定された村道などの主要幹線道路(昨年度除雪実施道路)とし、片品村が管理する道路以外は、それぞれの管理する群馬県などが除雪を行います。(私道等の除雪は、しません。)

降雪量が10cmに達すると想定される場合に除雪作業を始めます。但し、10cm程度以下の場合も危険と認められるときは、作業を行います。

**除雪に関する要望などは、各組長さんを通して申し出ていただきますようお願いいたします。**

\* お願い事項

- ① 除雪車が通った後、玄関先に雪が寄せられ、「車が出せない」「何とかがして・・・」という声が聞かれます。除雪作業は、通勤、通学の時に完了出来るように行っています。そのため玄関や車庫前などに寄せられて残った雪を、再度速やかに処理することが機械除雪では大変困難ですので、お手数でも各家庭での取り
- ② 除雪作業は、朝の通勤・通学を確保することを第一の使命としているため、どうしても早朝から出勤しなければ間に合いません。一方で除雪車のエンジン音や振動のため、「夜間、早朝に除雪されたら安眠妨害だ」とのお叱りの声がありますが、忙しい朝の交通や歩行者の安全を考慮すれば、早朝の除雪作業になります。
- ③ 除雪後の道路に、住宅や駐車場などから再び雪が押し出されているところを見かけます。大雪の後や休日になると各家庭で行う雪片付けや屋根の雪下ろしで、雪が道路に捨てられることがあります。これらの放置された雪や氷が原因による交通事故等の発生につながります。
- ④ 除雪作業時に、最大の障害は路上駐車です。一台でも放置車両があると除雪車が入らず、引き返すなど除雪が出来ないことがあります。一台の放置車両が付近一帯に迷惑を及ぼしますので、「路上駐車はしない・させない。」
- ⑤ 子供達がそり、スキーなどに

夢中になり、道路へ飛び出して交通事故を引き起こす原因になります。

子供達の雪遊びについては、大人が十分注意を払って下さい。

⑥ 村では、出来るだけ広く除雪したいと考えています。道路脇に庭石などがあり、除雪作業を行う際に除雪車が誤って、衝突する危険性があります。出来る限り道路脇(除雪範囲)から離して置くようして下さい。

⑦ 除雪作業中は、安全確認をして作業を行っていますが、車等で走行する際は、十分に注意をして通行してください。

\* 問い合わせ先  
農林建設課 土木係  
☎(58)2113



平成22年度 社会資本整備総合交付金事業で導入

保健 だより

インフルエンザについて

村では10月1日からインフルエンザ予防接種の費用負担軽減申請の受付を行っています。(各戸にチラシを配布したとおり)接種希望者は、早めに申請をしましょう。(予防接種後、免疫を獲得するまで3〜4週間かかります)

**予防に努めましょう**

日常生活の中で出来ることを日頃から心がけましょう。

- ① こまめな手洗いとうがいをす。
- ② マスクを着用する。咳エチケットを守る。
- ③ 栄養と水分並びに休養を十分とる。
- ④ 部屋の空気を入れ換え、適度な温度と湿度を保つ。

**かかってしまったら・・・**

- ① 予防の項目にあげたことは、かかった時も自分のためだけでなく、周りにうつさないためにも積極的に実践しましょう。
- ② 医療機関を受診する際は、状態(いつから、どのような症状で体温は何度等)をまとめて報告できる準備をし、マスクを着用して受診する。

**12月1日は世界エイズデー**

WHO(世界保健機構)が、1988年に、世界的レベルでエイズの蔓延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱しました。

日本でもその主旨に賛同し、毎年12月1日を中心に、エイズに関する正しい知識などについて、全国各地で様々な「世界エイズデー」イベントが実施されています。日本では1日に約4人のHIV感染が報告されています。

エイズは決して遠い問題ではありません。

